

2022年3月3日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会
ワゲン療育病院長竹
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について
(第1報)

2022年3月2日にワゲン療育病院長竹の関係者2名（職員1名、入所者1名）が新型コロナウイルス陽性と判明しました。

このため直ちに保健所への報告を行い、指示に基づいて濃厚接触者の特定や、施設内の感染状況の把握のために必要に応じて現在PCR検査を実施中です。

当該職員については出勤停止として自宅療養中であり、入所者については軽症のため施設内の個室隔離にて経過観察中ですが、状態は安定しております。それ以外の入所者の方々には感染を疑われるような発熱や呼吸器症状等の発現はありませんが、今後1～2週間程度は慎重な観察期間が必要と思われま

す。つきましては、入所者ならびに施設職員の症状出現の有無を観察する期間として、取り急ぎ3月2日（水）から3月9日（水）まで当施設の短期入所事業と養護学校への通学、訪問診療等を一旦休止することと致しました。

今後、追跡調査の結果や施設内の感染状況によっては、休止期間を更に延長することもございますので予めご了承下さい。

ご利用者の皆様やご家族の皆様、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をお掛けして誠に申し訳ありませんが、施設内外での更なる感染伝播を防止すべくご理解とご協力をいただきますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。